

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 20日

事業所名：発達支援フォルテシモ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	広さは十分に確保しています。お一人ずつ学習時に利用する机や電子ピアノ等もありますが、気にすることなく集団活動を楽しめるスペースと指導訓練室があります。	はい:15名 ・部屋は広いと感じました。	基準以上のスペースを十分確保していることを説明しながら、今後ご利用時の状態や活動内容に合わせて工夫をすることで快適な環境の提供に努めてまいります。
	2 職員の適切な配置	5年以上の経験のある保育士・児童指導員・常勤の認定心理士等により、基準配置よりも更に充実した加配体制に合わせた支援員を配置しております。	はい:14名 わからない:1名 ・十分に足りていると思う。希望の送り時間帯にも細やかに対応してもらっている。 ・現在の総数、職種をよく把握していない。	丁寧に保護者の方への説明を行いながら、今後ご利用時にきめ細やかな対応ができるように、手厚い配置の現状を継続できるようにと努めてまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	子ども達が過ごす室内は全面バリアフリーとなっております。更に防音・衝撃吸収マットを敷詰め、活動に合わせて工夫し、障害特性に配慮した室内づくりを行っています。	はい:14名 どちらともいえない:1名 ・施設での出来事を毎回ノートだけでなくLINE・口頭でも細かく伝えてくれて安心して預けられています。	今後も安全に配慮をしながら、子ども達が安心して快適に過ごすことが出来るようにと、努めてまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日常時換気と清掃・消毒を行い、清潔を保ち感染症対策を行っています。温度計・湿度計を設置して常時管理把握をして清潔で心地よく過ごせるよう努めています。	はい:15名 ・室内に入りましたが、広々として綺麗でした。	今後も子ども達が快適に過ごすことが出来るようにと、環境整備に努めてまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日のミーティングで支援員と話し合い、必要に応じて業務改善や支援の振り返り、改善共有が出来るようにと努めています。		これからも、日々のミーティングで情報共有を行いながら、相談等を密に行うことで、業務改善を進めてまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は行っていません。		第三者による外部評価は現在行ってはませんが、今後明石市の取組に合わせて実施を検討してまいりたいと思います。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内での研修や、国や兵庫県・明石市によるZOOM研修等に参加し、研修内容を全ての職員と共有することで、資質の向上に努めています。		今後も社内研修や国や兵庫県・明石市等による外部研修に積極的に参加し、知識・技術の習得に努めてまいります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	支援期間毎に保護者と面談を感染症対策時以降は直接行い、支援内容の確認、課題の共有をし、お子様の日々の様子を観察した上で、計画書を作成しています。	はい:15名 ・把握して下さっていて、今一番気になっていたこと、気が付いていなかったことを先に言ってくれました。	丁寧に保護者の方への説明を行いながら、今後も定期的にあセスメントを行い、お一人お一人に適切な計画の作成を行ってまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動・個別活動・学習等の施設での利用時の様子をもとに、個々の特性や課題等の状況に応じて施設で進めていく支援計画書を作成しています。	はい:15名	丁寧に保護者の方への説明を行いながら、今後もお一人お一人の状況に応じた活動を適宜組み合わせて、支援計画の作成を行ってまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者と課題共有したことをもとに、項目設定を行っています。項目ごとに具体的な目標と支援内容をわかりやすく記載するようにと努めています。	はい:15名	丁寧に保護者の方への説明を行いながら課題共有した事を元にし、今後もお子さまお一人お一人の特性に合わせて、項目の設定を行い、内容を記載してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々のミーティング等を通じて、職員全体で情報共有し、支援計画をもとに、施設で統一した支援を行っています。	はい:15名 ・親戚と会った時に言われて発達を感じれました。	今後も、現状を継続しながら、職員全体で計画に沿った適切な支援を日々行ってまいります。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	職員全体で日々の活動を振り返り、お子様の特性や状況に合わせて毎日の活動プログラムを考え、立案・修正実行をしています。		今後も、現状を継続しながら、職員全体で適切な計画を日々、立案してまいります。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日の園の保育時間中、各小学校の下校時間や、長期休暇や学校代休日にも合わせて、きめ細やかな対応を行っています。長期休暇中には感染予防に努めながら、施設外活動も計画し支援しています。		今後も、現状を継続しながら、個々のニーズに応じたきめ細やかな支援を行ってまいります。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	お子さまが意欲的に参加できるよう様々な活動プログラムを用意し、色々な経験ができるよう、お子様の特性や状況に合わせて活動が固定化しないように工夫をしつつ、季節の行事も取り入れて実施しています。	はい:15名 ・家庭では出来ない体験を沢山出来て、行くのを楽しみにしている。 ・季節ごとの行事も取り入れお化け屋敷やお正月等話してくれ、楽しく過ごしている。	今後も、現状を継続しながら、日々活動プログラムの視点を工夫し、支援を行ってまいります。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日全体ミーティングを行い、お子さまの直近利用時の様子や伝達事項・役割分担等の確認を行っています。変更の際もその都度職員全体に伝達し、ホワイトボードにも記入を行い情報共有を徹底しています。		今後も、現状を継続しながら、日々職員間の確認の徹底と声掛けを行ってまいります。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	当日のお子さまの様子や特記事項、保護者さまからの伝達事項等の確認を送迎後に行い記録しています。翌日のミーティング時に職員全員で前日の情報共有を再度行い次回利用前にも確認を行っています。		今後も、現状を継続しながら、日々職員間での情報共有を行ってまいります。
	10	日々の支援についての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	お子さまの様子や支援内容については記録をし、ミーティングを行う事で日々検証を行っています。統一した支援を行う中で、必要に応じて支援の改善を行っています。		今後も、現状を継続しながら、日々徹底と、検証・改善を行ってまいります。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを実施しています。支援期間毎に保護者の方と現状を共有し、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。		今後も現状を継続しながら適時、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しを行ってまいります。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者が対応し、利用時の様子から支援内容の方向性や情報共有を伝達できるように努めています。	今後も現状を継続しながら情報共有を行ってまいります。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、該当の利用者はいません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、該当の利用者はいません。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保育所や認定こども園、幼稚園、小学校等と必要に応じて話し合い、情報交換により支援内容等の十分な情報共有を行っています。	今後も、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校等の関連機関との情報共有を行い、連携を図ってまいります。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要に応じ、関係機関と情報共有が図れるように対応いたします。	保護者の方からの要望があれば、対応を検討していきます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連携を行っておりますが、研修の受講は現在出来ておりません。	今後も必要に応じて、研修の受講を検討いたします。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は行っておりません。	はい:13名どちらとも:2名わからない:5名 ・保育園や同系列の発達支援施設とはあるがその他とは今のところはないから。 ・どれくらい交流があるか、わかっていません。	現在、予定はしておりません。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ渦のため、行っていませんでした。その後もまだ時期早々かと思ひ、現在も行っていません。		今後も、必要に応じて検討してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約や面談時、又、利用時のお姿をお伝えする折に触れながら等、保護者さまへの説明を丁寧にと心掛けて行っております。	はい:15名	今後も丁寧に保護者の方への説明を行ってまいります。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明を行っております。	はい:15名	今後も丁寧に保護者の方への説明を行ってまいります。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方からのご相談があれば、その都度助言をさせていただいております。	はい:10名 どちらとも:2名 わからない:3名 ・送迎時やLINE、ノート、電話などでアドバイスをもらうことがあります。 ・プログラムは受けたことがない	今後も面談等の場合は勿論、ご相談があれば丁寧に対応できるよう、支援に努めてまいります。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者の方との連絡ノートのコメント欄や事業所のライン等を活用しながら、送迎時の直接のやり取りや電話も利用して、日頃から情報共有できるように努めています。	はい:15名 ・丁寧に連絡ノートに提供記録を書いて下さっています。	これからも、保護者の方へ分かりやすくお伝えを行い、共通理解の徹底に努めてまいります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方から送迎時や施設との連絡ノートのコメント欄、事業所のライン等により相談をいただき、悩み等のお話を伺うやり取りの中で個々に助言を行っております。	はい:15名 ・今の本人の状況を伝えてくれています。 ・お電話でお話させていただいている。	今後も保護者の方がより相談できる環境を提供していけるようにいたします。ご相談があれば丁寧に対応できるよう、努めてまいります。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は行っておりません。	はい:5名 どちらともいえない:1名 いいえ:5名 わからない:4名 ・父母の会に入っていない ・保護者同士が話すことがほとんどない	保護者の方々の必要性を勘案しながら、検討いたします。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に保護者の方へ、苦情対応及び対応の内容を書面を提示しながら説明し、苦情があった際には改善策を話し合い、保護者の方へもお伝えさせていただきます。	はい:10名 わからない:5名 ・苦情について聞いたことがない。 ・苦情がないのでわからないに〇をした。 ・苦情の経験がなく分からないと判断。	苦情やご指摘をいただいた際は、迅速かつ適切に対応し、報告いたします。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要に応じて文字・絵カード・メール等、様々なツールの利用を提案する中で、最適な意思疎通・情報伝達の為のツールを選んでいけるように配慮を行っております。	はい:15名 わからない:名	今後も現状を継続しながら、きめ細やかな配慮を行ってまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現在、定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定等の通信は発信しておりません。必要に応じて手紙の配布やLINEを利用して保護者の方へ直接発信しております。	はい:8名 わからない:7名 ・ホームページを見る暇がなくわからない。 ・会報等の観点ではわからないが、日々の活動はノートとLINEで理解、把握している。	法人のホームページを充実させて、事業所の公式ライン等を活用しながら情報を発信できるように努めてまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	施設長のみ取り扱うことができるように鍵付き書庫に保管しており、職員全員に取り扱いの重要性を周知しています。破棄する書類はシュレッダーを使用しています。	はい:15名	今後も、個人情報の取扱いには十分に注意をしながら、対応をしております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	契約時に保護者の方へ緊急時の対応・避難先について等の説明を書面を提示しながら行い、個別支援計画にも記載しています。又、各マニュアルを作成し、職員全員に周知徹底しています。	はい:14名 わからない:1名 ・契約時に説明を受けました。	今後も現状を継続しながら、対応マニュアルの義務化に向けて兵庫県や明石市が主催する研修等に参加を行い、策定・改善に取り組み、保護者の方や職員全員との情報共有を行っていき、周知徹底に努めてまいります。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	非常災害の発生に備えて、利用のお子さま全員が取り組むことができるように、定期的に各災害・不審者等の発生を想定した避難訓練、通報訓練等の実施を行っています。	はい:14名 わからない:1名 ・避難訓練を学校よりも先に行ってくれて、嬉しかったです。	今後も現状を継続しながら、定期的に必要な訓練の実施に努めてまいります。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	明石市や県が主催する虐待を防止するための職員研修や勉強会に参加をし、職員全体にフィードバックを行っています。		今後も現状を継続しながら職員研修により、職員の対応力向上に努めてまいります。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象児童はおりませんが、様々な方法を検討した上でやむを得ず身体拘束を行う場合は、保護者の方に丁寧な説明・同意をいただいた上で、個別支援計画への記載と必要な事項の記録を行い、該当しなくなった場合は速やかに解除いたします。		今後、様々な方法を検討した上でやむを得ず身体拘束を行う場合は、組織的な決定の上、保護者の方へ事前に丁寧な説明・了解を得た上で、個別支援計画への記載と必要な事項の記録を行い、該当しなくなった場合は、速やかに解除いたします。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーがあるお子さまに対して、保護者の方、医師の指示書に基づいて適切な対応ができるようにしています。又、利用時のおやつ提供やレクリエーション等で対象食物を提供しない、食事の際の机や椅子の区別、清掃、消毒を行います。		今後も現状を継続し、保護者の方から、又は医師からの指示書に基づいて、適正に対応してまいります。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例が起こらないよう事前対応を心掛けながら、ヒヤリハット事例はその都度報告に対応を行い、作成と合わせて、日々のミーティングでの報告により、職員全体で周知徹底、改善に努めています。		今後も現状を継続し、再発防止・事故防止に努め、安全にご利用いただけるように努めてまいります。